







~未来につなぐ緑の都市づくり~



# 東海市緑の基本計画

概要版













平成 29 年 3 月 東 海 市

### ● 緑の基本計画とは

緑の基本計画とは、都市緑地法に規定されている「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」で、緑とオープンスペース\*に関する総合的な計画です。

緑地の保全、公園・緑地の整備、その他の公共公益施設や民有地の緑化の推進など、緑全般に関する取り組みを行政、市民、事業者等の様々な担い手がいっしょになって進めていくための指針となるものです。

※オープンスペース: 公園や広場などの敷地内で建物等によって覆われていない空地のこと。 人々の休息、レクリエーションの場や災害時の避難所などになります。

### ● 対象となる緑

公園・緑地や広場のほか、河川、ため池などの水辺や、学校など公共施設の植栽地、街路樹、 寺社境内地、農地、工場の植栽地など、公共だけではなく民間も含めた緑の空間全体を対象としています。





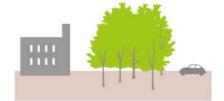


### ● 緑の役割

私たちの生活に潤いや安らぎを与えてくれる「緑」は、次のような多様な役割を果たしてくれています。私たち市民一人ひとりが「緑の持つ役割や大切さ」を理解し、みんなで緑の保全・創出を図っていくことが大切です。

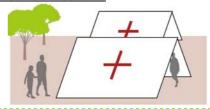
### ◆環境の保全・改善

地球温暖化の防止やヒートアイランド現象の緩和、大気の浄化、騒音・振動の抑制、生物多様性の確保など、都市の環境を保全・改善してくれます。



### ◆まちの防災機能の向上

● 火災による延焼、崖崩れ、水害に対する防災・減災としての役割の他に、公園などのオープンスペースは災害発生時の避難地や避難路、救援活動や復旧活動などの拠点としての役割を担うなど、<u>まちの防災機能を高めて</u>くれます。



### ◆健康づくり・レクリエーションの場

● 緑あふれる公園や散策路は、まちににぎわいを もたらしてくれるとともに、手軽に心身のリフ レッシュや遊び、運動が行える、健康づくり・ レクリエーションの場となっています。



### ◆美しい景観の創出

● 都市の人工的な街並みに季節感や彩りをもたらし、地域の自然条件や歴史・文化に応じた個性的かつ美しい景観をつくり出してくれます。



### ● 目標年次と対象区域

計画の目標年次は、10 年後である平成 38 (2026) 年度、対象区域は東海市全域 (4,343ha) とします。

平成 28 (2016) 平成 29 (2017)

平成 38 (2026)

計画策定

目標年次

### ● 将来人口

平成38(2026)年度における将来人口の見通しは、117,000人とします。

平成 28 (2016)

平成 38 (2026)

114,000 人

117,000人

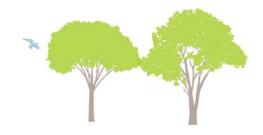
### ● 緑の将来像

東海市では、未来を支える子どもたちが健やかに成長できるとともに、だれもがいきいきと元気に暮らせる活気にあふれる地域をつくり、次世代に夢と希望をつなぐ安心・安全で豊かに暮らすことができるまちを目指しています。

本計画の"緑"は、安心・安全を支え、まちの魅力をつくり、人々の心を潤す緑として、 未来へつないでいく大切な緑であり、次のような都市を目指します。

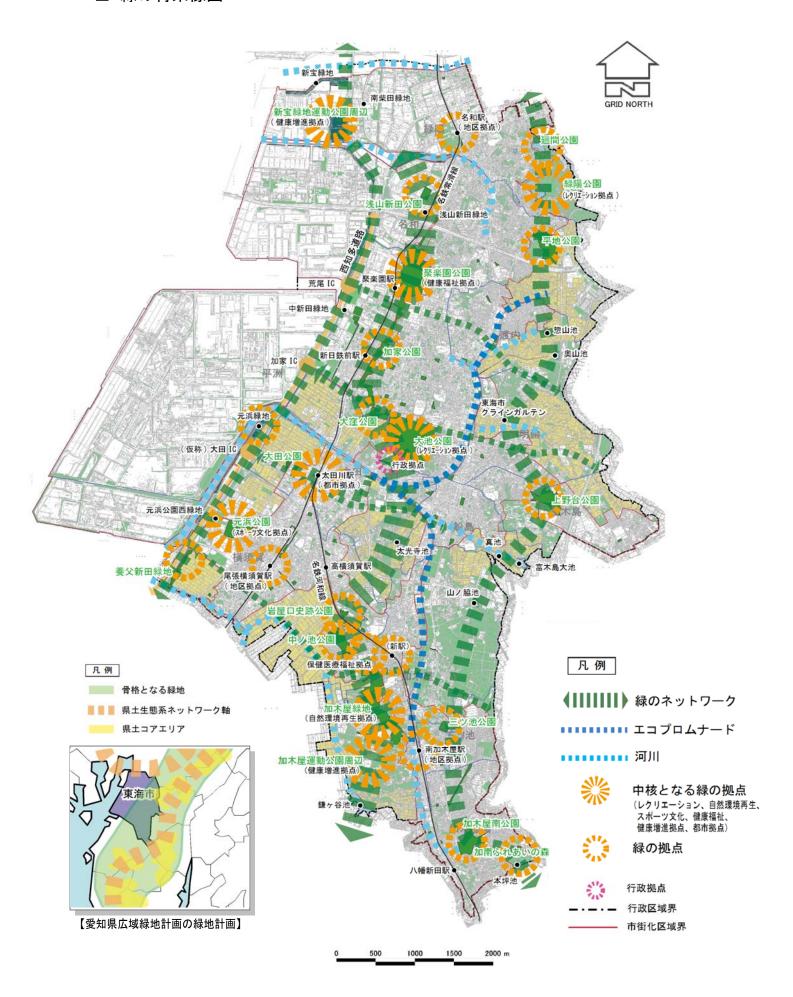
# 未来につなぐ緑の都市づくり

- 緑のネットワーク化が図られ、環境にやさしく美しいまちになっています。
- 緑の防災機能により、まちの安全性が高まっています。
- まとまりのある樹林地や農地などの民有地の緑が大切に保全されています。
- まちなかの緑化推進により、身近な場所に花や緑があふれています。
- 中心市街地や駅周辺などの拠点の緑化が進み、魅力的なまちとなっています。
- 公園や緑地を、健康づくりや憩いの場、自然学習の場として、多くの市民が利用しています。
- リニューアルによって公園の魅力度が増し、多くの市民が利用しています。また、バリアフリー化や安全性の向上が図られています。
- 美しいまちなみや公園・緑地づくりは、多くの市民や事業者の方々の活動によって支えられています。





### ■ 緑の将来像図



### ● 基本方針

### 1 安心をつなぐ 緑のネットワークづくり

● 市民の生活にとって欠かせない存在の緑に連続性を持たせる"緑のネットワークづくり"を進めることで、緑の持つ多機能性を効率的かつ効果的に発揮させ、市民の安心をつなぎます。

## 2 夢をつなぐ 花と緑あふれる都市づくり

● 将来にわたって活力あふれ持続可能な都市をめざしながら、市民一人ひとりが生活の豊かさを感じ、いきいきと快適に暮らせる"花と緑あふれる都市づくり"を進め、未来へと夢をつなぎます。

### 3 ひとをつなぐ 花と緑のまちづくり

● "緑のネットワークづくり"や、"花と緑あふれる都市づくり"をより効果的に進めるために、多くの市民やNPO 法人、民間事業者など、多様な主体との連携を図った協働・共創による"花と緑のまちづくり"を進め、市民一人ひとりの豊かな心をつなぎます。

### ● 施策の方向と展開

# 1

### 〇本市の骨格を担う緑の軸(南北軸)の形成

本市の骨格を担う緑のネットワークとして、南北の3本の緑の軸を位置づけ、環境保全林の計画的な整備、大規模な都市公園の緑の充実、ため池周辺等の樹林地や農地の保全などによって、緑の連続性を確保するとともに充実を図ります。

- ◆西知多道路沿道における緩衝緑 地の整備
- ◆都市公園の緑の充実
- ◆ため池・河川やまとまりのある 樹林地の保全
- ◆まとまりのある農地の保全



### ○緑の南北軸をつなぐ東西軸の形成

本市の3本の緑の骨格軸(南北軸)をつなぐ東西の軸を充実させることによって、より有機的な緑のネットワークの形成を図ります。

◆街路樹等の整備と保全



#### 〇防災機能を持つ緑の空間の充実

- 公園・緑地などの緑のオープンスペースが果たす防災機能に着目し、 安心・安全なまちづくりを進めます。
  - ◆緑のオープンスペースの確保



# ○本市の特色を活かした魅力あふれる緑の空間づくり

東海市ならではの歴史・文化・風土といった特色を大切にしながら、市民が誇れるような都市公園などの緑の空間を整備し、未来へとつなげていくため、本市の特色を活かした魅力あ ふれる緑の空間づくりを推進します。

- ◆利用しやすく魅力あふれる都市公園の整備・再整備
- ◆歴史や文化を活用した緑の空間の整備
- ◆自然とふれあえる場の提供
- ◆ため池・河川などの水辺空間やまとまりのある樹林 地の活用

# 加木屋标地

### 〇身近な場所に花と緑があふれるまちづくり

身近な場所に花と緑があふれる美しく魅力的なまちを目指して、市内に花がいっぱい咲き誇るまちづくりや、駅周辺など都市の拠点を中心とした公共施設緑化、民有地の緑化を推進します。

- ◆花いっぱいのまちづくりの推進
- ◆都市の拠点を中心とした公共施設緑化の推進
- ◆民有地の緑の保全・創出



### 〇心と体の健康づくりの場の創出

緑の持つ景観機能やレクリエーション機能の充実を図ることによって、市民が潤いや安らぎ を感じながら、いきいきと元気に暮らすことができるまちづくりを推進します。

- ◆緑の中を快適で安全に散策できる散策路の整備
- ◆心身のリフレッシュや健康づくりを手軽に行える環 境の充実



### 〇緑の適正な維持管理

公園・緑地や街路樹などの緑を適正に維持管理し、安全性の確保のほか、施設の快適な利用 や魅力向上を図ります。

- ◆長寿命化計画に基づく計画的な施設改修
- ◆公園緑地や街路樹等の適正な維持管理

3

### ○多様な主体による花と緑のまちづくりの推進

市民やNPO法人、企業など、多様な主体の方々と連携 することによって、より充実した花と緑のまちづくりが 推進できるよう取り組みます。

- ◆市民一人ひとりが緑に関わる仕組みづくり
- ◆市民参加による緑化事業の推進
- ◆緑に関する情報発信
- ◆緑に関する学習の推進





### ● 市民アンケート

市民アンケート調査では、市民が緑に関して次のような意識を持っていることが分かりました。

※上位の意見を抽出しています

### 大切と 感じる緑

### 公園や緑地の緑

街路樹などの道路・遊歩道の緑 学校などの公共公益施設の緑



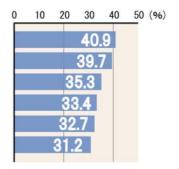
### 重要だと思う 緑の役割や機能

気温や空気などの環境の調整 心身の安らぎの場 生き物の生息環境の確保 美しい景観の形成



### 欲しいと思う 公園

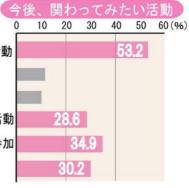
歩いていける身近な公園 子どもが安心して遊べる公園 災害時の避難場所にもなる公園 散策やジョギングが楽しめる公園 憩い、安らげる公園 自然とふれあえる公園



### 市民による 緑の取り組み

### 既に関わっている活動





### アダプトプログラム

アダプトプログラムは、市民のみなさんが公 共施設(道路、公園、各施設の花壇など)の里 親となって、清掃や除草、花の植えつけなどの 施設の管理を行なっていただくボランティア 活動です。緑化やボランティアに興味のある方 は花と緑の推進課にご連絡ください。

登録数 団体登録…45団体

個人登録…11人 (平成29年2月現在)



### ● 計画の目標

### 目標 1

### 市民1人あたりの都市公園面積

現 状

目標【平成38年度】

10.6 ㎡/人



10.6 m<sup>2</sup>/人以上



※ 現在の人口は平成 28 年 4 月 1 日現在で 113,727 人、平成 38 (2026) 年度は 117,000 人

### 目標2

### 都市公園および公共施設緑地の面積

現 状

目標【平成38年度】

297.8ha



319.0ha 以上



291.0118



目標3 花と緑の充実に関する満足度

現 状

74.3%

目標【平成38年度】

78.0%





※ 市民アンケートの「花や緑が充実していると思う人」の割合

### ● 計画の進行管<u>理</u>

計画を進めるにあたっては、各施策の進捗状況や目標の達成状況などを確認しながら、PDCAサイクルに基づく進行管理を行います。

また、必要に応じて計画の見直し を行い、より効果の高い施策を実施 していきます。 P: Plan (計画) 〇計画 〇市民意見の聴取

▲: Action (見直し) ○事業の見直し ○市民との協働・共創

D: Do (実施) 〇事業の実施 〇市民との協働・共創

C: Check (評価)○実施した結果の評価○市民意見の聴取

### 東海市緑の基本計画【概要版】 平成29年3月発行

発行:東海市 / 編集:東海市 都市建設部 花と緑の推進課

〒476-8601 東海市中央町一丁目 1 番地

TEL: 052-603-2211 • 0562-33-1111 FAX: 052-601-2707

E-mail: hanamidori@city.tokai.lg.jp

